

批判的思考を未来像の予測・計画に紡ぐ学習単元構想と授業展開



【初等社会科】ーラオス18番目のSDGー

広島県／熊野町立熊野第一小学校

教諭 中村 祐哉

本授業実践事例発表のAgenda

1. 本実践における

「批判的に考える力」と「未来像を予測して計画を立てる力」

2. 第5学年実践単元「わたしたちの生活と工業生産」

3. 第6学年実践単元「世界の未来と日本の役割」

4. 2年間における本実践で育まれたと考えられる資質・能力

5. 今後に向けて

1. 本実践における「批判的に考える力」と 「未来像を予測して計画を立てる力」

合理的・客観的で公平な判断に基づいてものごとを調和的・建設的・代替的に思考・判断する力

未来像を他者と共有しながら、よりよい（Will Being）社会の構築に向けてものごとを計画する力

『つながる・つなげる』 → 社会科における思考力の育成

第5学年『社会科』

～わたしたちの生活と工業生産～

第6学年『社会科』

～世界の未来と日本の役割～



教科教育とSDGs

学年と学年を同一事象で

社会的事象と子供

2. 第5学年社会科実践単元

『わたしたちの生活と工業生産』

- 身近な**工業製品**から日本の**工業技術力**へ社会的事象を捉えさせる視点をシフトする単元構成
- スクラップメタルの活用**という概念を東京五輪の**金メダルプロジェクト（都市鉱山）**で既習

ラオスでつくられているもの





ລະວງລະເບດ!!



Danger ! UXO !

ラオスに落とされた命を奪う爆弾が



工業製品

命を支えるスプーンへ

第5学年時点で獲得させておきたい本活動における概念的知識

- 日本の工業技術力は、**世界の人々のためにも役立っている。**
- 日本の工業技術力は、**世界と日本をつなげることも**できている。



3. 小学校第6学年社会科 『世界の未来と日本の役割』

- 第5学年でのレディネスを受け、『支援をする国』と『支援を受ける国』という視点（立場）で単元構成
- 『国際支援』と『つながり』について、現在の日本の支援の在り方について思考を深め、それらを価値判断し
これからの国際支援の未来について意思決定

だれも置き去りにしない

各国のODA(2018年)

なぜ日本は、55年もの間、国際支援を続けているのだろうか？(想いとお金)



国際協力(JICA)に関わる数字



45,294人 (2019年まで) → 多い!!



120 職種(医療教育スポーツなど) → 充実!!

92ヶ国(世界の半数) → 多い!!

1965年
ラオスから
スタート!!

アジアの
ノーベル賞
受賞
(マツダ賞)
"2016年"

今年、2020年で支援開始
なんと!! 55年目

予想 ◎日本よりも貧しい国があるから支援したい。
◎戦後だったので国際社会から信頼が欲しかった。
◎現地の人々が喜ぶ姿を見て、また続けたい。
◎自分たちの国よりも苦しい国があるから、借金があっても支援を続けたい。
◎できる限り、次の戦争に備えて、世界の信頼を集めておく必要がある。

1位		約 アメリカ 3兆4000億円
2位		約 ドイツ 2兆5000億円
3位		約 イギリス 1兆9000億円
4位		約 日本 1兆4000億円

信頼はお金で買えるの？
支援、テウラがあるのかな？
ランキング1位の国

ふりかえり

助けた!! 豊かに!!
平等にしたい!! 安心して暮らして欲しい!!
もっとしてあげたい!!
つなげたい!!

問題 『なぜ日本は、55年もの間、国際支援を続けているのだろうか？』



世界の未来と日本の役割

6年

ランキングはUPすべき派

単元学習キーワード

- ・国際連合 (UN) ・SDGs (持続可能な開発目標)
- ・ユニセフ (国連児童基金) ・JICA (青年海外協力隊)
- ・ユネスコ (国連教育科学文化機関) ・ODA (政府開発援助)
- ・ユニタール (国連訓練調査研究所) ・NGO (非政府組織)



◎日本の ODA 支援額ランキングは世界第 4 位 (2018) でしたね。

学習を進めてきてランキングはどう変化することを期待しますか？

ランキングが上がって欲しい・ランキングは関係ない

ラオスや困っている国々を助けて日本の信頼や頼りになるということを見せるためランキングは1位になってほしいです。

◎あなたにとって国際協力・国際支援・国際援助とは？

私はこの3つの中で国際協力が好きです。私は今この世界の授業をしていてJICAがとても好きになりました。その理由は、JICAは世界のために支援・協力援助をしていて素晴らしいなと思ったからです。

本時の学びからODA支援額ランキングについて価値判断・意思決定



世界の未来と日本の役割

6年

ランキングは関係ない派

単元学習キーワード

- ・国際連合 (UN) ・SDGs (持続可能な開発目標)
- ・ユニセフ (国連児童基金) ・JICA (青年海外協力隊)
- ・ユネスコ (国連教育科学文化機関) ・ODA (政府開発援助)
- ・ユニタール (国連訓練調査研究所) ・NGO (非政府組織)



◎日本の ODA 支援額ランキングは世界第 4 位 (2018) でしたね。

学習を進めてきてランキングはどう変化することを期待しますか？

ランキングが上がって欲しい・ランキングは関係ない

ランキングは他の国への信頼などにつながっていくとは思いますが、日本もランキングの上位になりたいから支援をしているわけでもないと思うから支援することに意味があると思います

◎あなたにとって国際協力・国際支援・国際援助とは？

自分の国も発展させながら、他の国を支援していくのは素晴らしいと思います。特に国際協力では、相手国の尊重を第一に考えていると相手国を考えているのは、日本らしいなと思いました。

キーワード

1 ジェイカ JICA



55年も続く日本の国際支援は、
本当の支援と言えるのだろうか？



「最後に支援ってなるの？」
支援ってはや
義務的な...
Q.1 どこに支援が必要なの？

経済よりも教育へ、物よりも人へ、どこまで支援する？

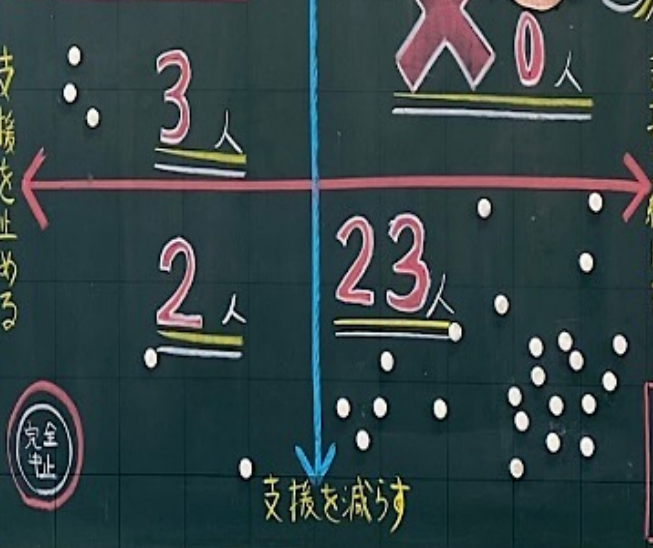
Q.2 長く続く支援は良いことなの？

頼ってばかり、他の国に甘える、自立する気がない

Q.3 誰のための何のための支援なの？

貧しい人、困っている人 // 豊か、幸せ、平和、自立
貧しい国、支援していない国 // 自分たちの手で国づくり

6年3組が考える
国際支援の今後



「支援」ってはや...
「やめられない」「止まらない」
「支援依存」なの？

ふりかえり

あなたにとって、日本にとって
"本当の支援" って何？

問題 『55年も続く日本の国際支援は、本当の支援と言えるのだろうか？』



ラオスが示す18番目のSDGsは、世界が取り組む目標として、ふさわしいのだろうか？

キーワード



国連開発計画 (UNDP)

1

持続可能な開発目標 (SDGs)

だれも置き去りにしない

みんなできめた17の目標

一人ひとりが主役

2030年までに達成する世界の約束

不発弾で苦しんでいるという事は今の事実。ラオスも一人ひとりに入ると思うし、だれも置き去りにしてはいけないのがSDGs。

ラオスの国の目標としては良いけれど...。ラオスだけでは決めることができない。不発弾は世界各国の問題ではない。もと困っていることがある。



世界に残る不発弾 700年間 世界の課題

ふりかえり & 発信
あなたにとってあなたが今考えるSDGs、どのようなものですか？



未来をつくる道しるべ

今も日本は不発弾と戦っている

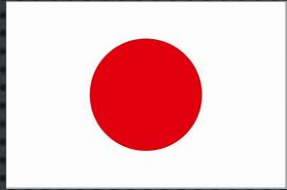
問題 『ラオスが示す18番目のSDGsは、世界が取り組む目標として、ふさわしいのだろうか？』

18 LIVES SAFE
FROM UXO



ຊີວິດທີ່ປອດໄພຈາກ
ລະເບີດບໍ່ທັນແຕກ

18 不発弾撤廃



日本と不発弾の関係



支援的側面 (JICAなど)



被害的側面
(沖縄県など)

加害的側面
(太平洋諸国など)

20年と続く日本の国際支援は 本当の支援
と言えるのだろうか。

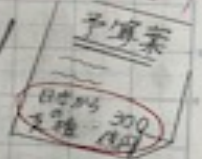
②長く続く支援は良い支援といえるの？

日本・15年の支援 ラオス・55年の支援をつけて

自分が思う本当の支援は...

- ・人が貧しくなく、物が発展させる(橋など)
 - ・続けることと大切にしてそれよりも、貧しい国や人を支援すると良いと思う。笑顔で暮らせる世界
- ラオスは日本が来年度支援してくれると思って予算を立てている。

日本が一番長く支援しているのはラオス



〔長く支援をしておけばいいの？〕

- ・早く貧しい人を助けてあげればいい。
- ・長く支援しすぎるとその国が自立できなくなる

【なぜ支援をやめないの？】

- ☆ 支援をやめるタイミングが見つかからない
- ☆ 支援って義務的な一面も... 国際支援を

【誰のために、誰のための支援】

- ・貧しい人や国のため、自立平和率を上げて
- ・私にSDGsに全てあてはまるよう
- ・「世界にわたる多くの国を支援」と

20 日曜日
カオスが示す18番目のSDGsは、世界が取り組む目標としてふさわしいのだろうか。

私は... ふさわしくないと思います。

理由は、不発弾は世界各国にあるわけでもないし世界の人々が取り組める目標ではないと思っただけです。また、ラオスのSDGsを許可してしまつと、どこか他国が勝手にSDGsをつくらうとしてしまつのではないかと思っただけからふさわしくないと思っただけです。

ふさわしいと思っただけは、

- ・不発弾で苦しんでいる人がいるから世界が協力して助けたいといけなくない。
- ・「どれも置きざり」してはいけない

実は... 日本も不発弾に苦しんでいる。

日本もラオスと同じ内容で苦しめられている。それでも世界の目標では「いい」といえるのだろうか。

SDGsの取り組みとして少しはふさわしいと思った。～世界に残る不発弾～ 700年かかるといわれる「世界の課題」SDGsに入るかは関係ない

②18番目のSDGsは最初は全くふさわしくないと思っただけけれど、同じ日本も苦しめられると知り、世界の課題として自分たちにできることから行動したい。

本実践における学習を終えての児童の振り返り

・SDGsには、17の目標があるけれど、その国々によって「これも付け加えて欲しい」という希望（課題）があることを知りました。その目標（課題）全てをSDGsに入れることはできないと思いますが、SDGsの17の目標だけでは、世界が幸せにはならないこと知りました。

・僕が今、考えるSDGsは17の目標だけでは足りないものだと思います。今日、学習した不発弾のように、見えない所で苦しむ人がいる問題というものはきっと多くあり、17の目標だけでは、カバーしきれないほどあると思いました。だから、僕は、今はまだ未完成なSDGsと考えました。

本実践における学習を終えての児童の振り返り

・今、考えるSDGsは、2030年までが締め切りだけれど、2030年を越えても取り組んでいける目標だと思いました。自分や世界が取り組めるものがSDGsです。

・私にとってSDGsは、これまでは世界中の人々が困っていることに対して取り組む＝SDGsだと思っていました。今日この勉強をして、例えば不発弾はラオスだけの課題でSDGsとは少し違うと思っていたけれど、身近な日本も不発弾に苦しめられていると知ったので、まずは私にできることから行動していきたいです。

社会科ノートから見取る児童の思考

①「支援」とは

②多角的な見方・考え方

③社会的事象の更なる深部



国際社会における『支援合戦』!?

(※大韓民国国際協力団 (Koica) など)

社会⇒支援
今日のめあて ラオスへの支援 1月18日(土)

支援

- ・ お金でサポート
- ・ 物でサポート
- ・ 人手・仕事でサポート
- ・ いいことしたなあ
- ・ やさしい
- ・ うれしい
- ・ 助けたい

問題
毎日何かが起きていることは良きものだろうか?

感謝
日本←支援→ラオス

50年

ラオスの気持ち...
・ 次もきっと支援してくれる!
・ ちょっともうしわけないな...
ばくだん⇒ボールみたい...
たくさんのお金で遊べる子どもが遊ぶ
こういう事件が多かた
学校に行くお金がなかなか持たない。あつた
自立するための支援!

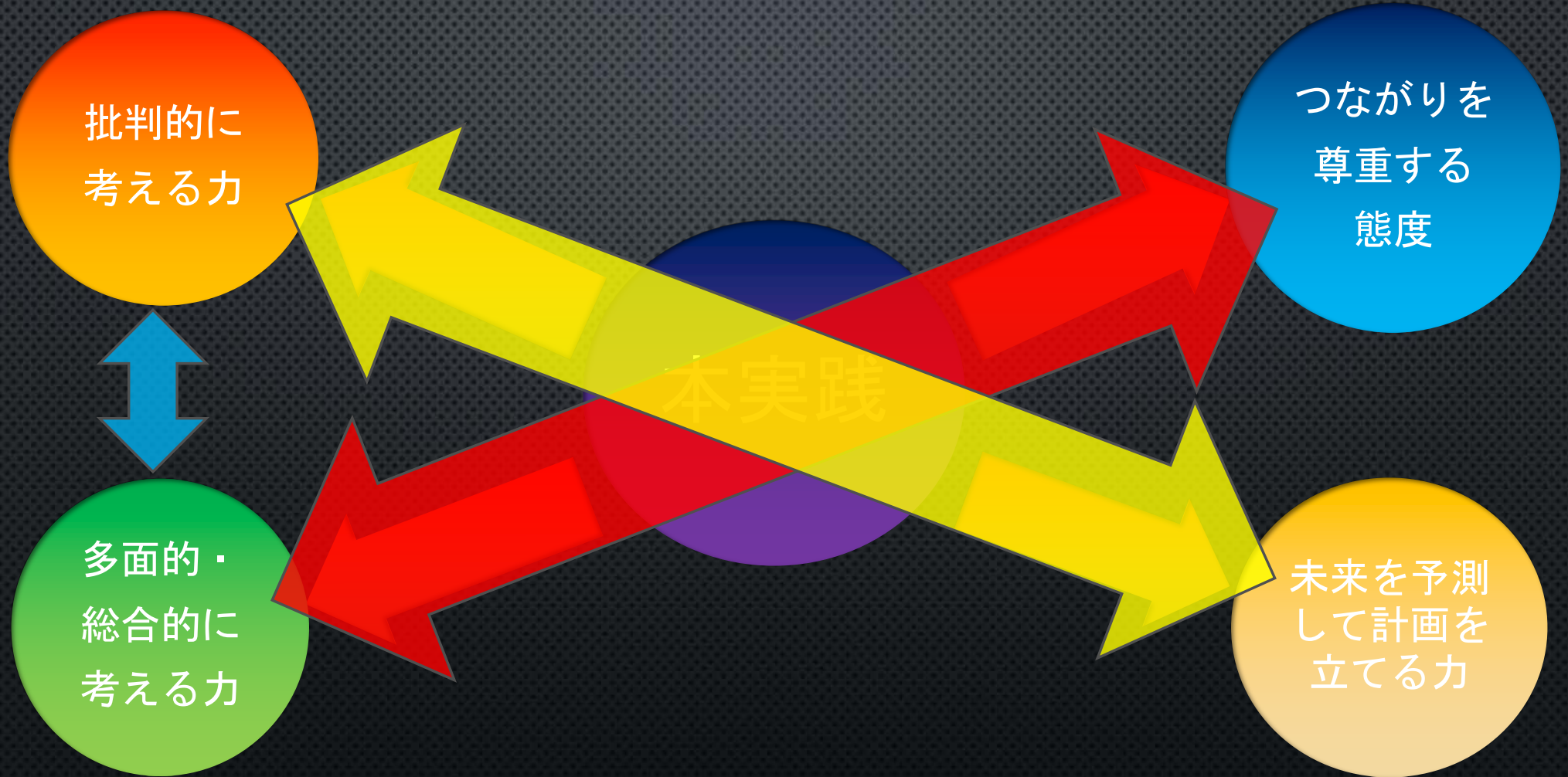
日本のは、自立できない支援?
「日本より多く支援したい!」
「支援したい」という気持ちは、
うすくなっている?
「支援合戦」

◎評価規準に基づく児童の学びに対する評価について

- A** 評価規準を上回る学びが見られる
10名(約34%)
- B** 評価規準をほぼ満たした学びが見られる
17名(約59%)
- C** 評価規準を満たしているとは言い切れない
2名(約7%)

4. 2年間における本実践で育まれたと考えられる資質・能力 20

持続可能な社会づくりへの貢献と本活動における成果



5. 今後に向けて

主体的・対話的で深い学びとの関連性

- 新たな価値や多様な考えについて対話的活動を通じて交流することによって、児童同士のつながりから**新たな「知」を思考，創造する学び**へと深まっていく。

→ここでの対話的な活動の効果は、新たな**価値観・多様な考え**が、**次の学びへつながる素材として活用**できる点

3組スラッポアッポ
キャンペーン! 実施中!

3組のみんなと
"SDGs"世界地図

4・5月のキャンペーン
最初に見せる! 最高の姿勢・物動!



6・7月のキャンペーン
5つの時間! きっちり切り換え!

8・9月のキャンペーン
マスクもきっちり見だしなみ! 服と心がつながる姿!



10・11月のキャンペーン
スキマの時間プロデューサー! タイムキープ!

12・1月のキャンペーン
中学校&中学生ワーク! 提出物完全制覇!



2・3月のキャンペーン





日々の学校生活や児童同士の協働的な学びをSDGsとナチュラルに紡ぎ、つなげる学習環境の創造

SDGsは、子供たちの学びのものさしに。
そして、SDGsを未来を紡ぐ道しるべに...



児童が作成した『MY DREAM MAP』